



# ニュージーランド短期留学 《Q&A》

- Q1. NZに持っていくお金はどのくらい必要ですか？
- Q2. NZドルやトラベラーズチェックは日本から持っていく必要はありますか？
- Q3. 預けた荷物はどこで受け取るのですか？
- Q4. 飛行機のチケットの受け取りはどうなりますか？
- Q5. NZでの服装はどうすればいいですか？
- Q6. 学校まではどのようにして行くのですか？
- Q7. ホストファミリーのお土産に何を持っていけばいいのですか？
- Q8. 学校には何を持っていけばいいのですか？
- Q9. 緊急時はどうすればいいですか？

### Q1. NZに持っていくお金はどのくらい必要ですか？

#### A1.

NZで支払いが必要となるものには、次のようなものがあります。

- ① \*学校までの交通費 → 往復 5 ドル×8 日 = 40 ドル
- ② 昼食代 → 5 ドル×8 日 = 40 ドル
- ③ 出国税(Departure Fee) → 25 ドル

したがって、100 ドル(約 8,500 円)を持っていれば今回の滞在中の基本的な生活は OK できます。ですので、お小遣い分も含め、200 ドルあれば問題なく過ごせます。300 ドルあれば十分と言えるでしょう。

※ 学校までの交通費は住む場所や状況によって異なります。

### Q2. NZ ドルやトラベラーズチェックは日本から持っていく必要はありますか？

#### A2.

今回は短期の語学留学です。語学学校に通わない海外旅行とは異なりますので、大金を持参する必要はありません。従いまして、トラベラーズチェックを準備する必要はあまりないかと思えます(持って行っても構いません)。また、ニュージーランド・ドルは現地で簡単に日本円から換金することが可能ですし、そのレートもお得ですので、日本で NZ ドルを準備する必要はありません。

Auckland International Airport(国際線)に到着し、Domestic Airport(国内線)へ移動する前に「Currency Exchange」と書かれたサインボード(標識)を見つけ、そこで換金してください。入国審査・税関など入国に関わる手続きが終わってから換金ができますので、手続きの前にバタバタと換金しないようにしましょう。

“Hello. Could you exchange Japanese yen into New Zealand dollar, please?”

(お札を差し出しながら)こんにちは。日本円を NZ ドルに換えていただけますか。

### Q3. 預けた荷物(スーツケースなど)はどこで受け取るのですか？

#### A3.

**行きの場合**：福岡で預けたら、NZ 国際空港で受け取ることになります。韓国(仁川インcheon)では機内持込分の荷物だけの移動です。しかし、変更等あることもありますので、福岡空港で荷物を預ける際(チェックインする際)に、必ずその荷物はどこで受け取ることになるのかを確認してください。

また、預けた荷物は Auckland International Airport の「Baggage Claim(手荷物受取所)」で受け取ることになります。ですから International→Domestic への移動は当然、すべての持ち物を持っての移動となります。

**帰りの場合**：Gizborne(ギズボン)で荷物を預け、Auckland Domestic Airport の「Baggage Claim」で預けた荷物を受け取り、全ての荷物を持って Domestic→Internationalへ移動します。International Airport の Check-in Counter(搭乗手続所)で、再び荷物を預けます。行きの場合と同様に、どこでその荷物を受け取るようになるのかを確認しましょう。

“We can pick up our luggage at Seoul Incheon Airport, can't we? Is that right?”  
私たちの荷物はソウル・インチョン空港で受け取れますよね？ あっていますか？

#### Q4. 飛行機のチケットの受け取りはどうなりますか？

##### A4.

チケットは E-ticket となります。Korean Air 用の E-ticket1 枚(A4)と Air New Zealand 用の E-ticket4 枚(A4)です。Korean Air 用のチケットは行きの福岡国際空港の Korean Air の Check-in Counter で提示し、発券してもらうことになります。発券した後もこの E-ticket のお客様控えは必ずパスポートと一緒に保管してください。Air New Zealand 用は NZ 到着後、Domestic Airport の Check-in Counter で発券することになります。こちらも同様にお客様控えはパスポートと一緒に保管しましょう。

#### Q5. NZ での服装はどうすればいいのですか？

##### A5.

NZ は南半球の国ですので、日本と季節が逆になります。NZ の 2 月は日本の 8 月だとお考えください。しかし、日本のような湿度の高さはありませんので、日本人にとっては、NZ の暑さはさほど厳しくないかと思われます。

したがって、基本的には T シャツと長袖のシャツがあれば OK です。一応、夜に寒さを感じた場合のことを考え、トレーナーが 1 枚あれば十分でしょう。

あとは、比較的しっかりとしたパーティなどに参加することになった時に備え、襟付きのシャツがあれば万全です。

#### Q6. 学校まではどのようにして行けばいいですか？

##### A6.

ホームステイ先で異なります。ですから、ホストが学校への行き方を教えてくれますが、ホストが教えてくれるのをただ待つのではなく、自分のこととして、自らすすんで尋ねてみましょう。

場合によっては自転車を借りることができるかもしれませんが、NZ では自転車に乗る場合にヘルメット着用が義務付けられていますので、もし見つければ、罰金となります。ですから、しっかりとヘルメットを着用してください。また、自転車をどこでもとめないようにしてください。学校に乗っていく場合は、学校に止める場所を必ず

尋ねておきましょう。施錠もしっかりとしてください。日本と違い外に置いておく物は車も含め、外国ではしっかりと盗難対策をしています。NZ についたら車のハンドルがロックされている車を多く見かけることでしょう。

“Could you tell me how to go to school, please?”

(学校への行き方を教えてくださいませんか。)

“Where should I take a bus?”

(どこでバスに乗ればいいですか。)

“Do you have a bike nobody uses?”

(誰も使っていない自転車がありますか。)

“Can I borrow your bike?”

(自転車を借りることができますか。)

#### Q7. ホストファミリーのお土産に何を持っていけばいいですか？

A7.

特に高価なものをお土産として持っていくことはありません。どんなプレゼントでも喜んでくれるはずですよ。

1つの例ですが、折り紙のような色とりどりの紙は NZ ではなかなか手に入りません。和紙の折り紙や折り紙の本などは荷物にもならずの良いのではないのでしょうか。

#### Q8. 学校には何を持っていけばいいのですか？

A8.

ガイドブックにもありますが、学校初日は次のものを持って行ってください。

- ① パスポート
- ② Acceptance letter(渡航前にお渡しします)
- ③ 筆記用具
- ④ 電子辞書
- ⑤ 英文保険証券(保険関連の添付書類参照)
- ⑥ 英文付保証明(保険関連の添付書類参照)
- ⑦ 写真(パスポート用の写真 ※念のため)
- ⑧ E-mail アドレス(AJ で準備しましたので、別紙参照)
- ⑨ 滞在先住所

通常は、筆記用具と電子辞書、そして滞在先住所(何かあった場合に役立つ)を持って行きましょう。

**Q9. 緊急時はどうすればいいですか？**

**A9.**

基本的には Host family や学校スタッフに相談してください。また、今回一緒に渡航する仲間や、学校で出会った他の学生へ助けてもらうのも良いでしょう。それでも解決できないような緊急時は、次のいずれかで対応してください。

- ① AJ 国際高等学院に電話をかける(ガイドブック参照)
- ② 中島先生にメールを出す
- ③ MSN メッセンジャーで中島先生にチャットを入れる
- ※ 学校には無料で使えるパソコンがあります(日本語使用可)。
- ※ メッセンジャーの利用の仕方は別途ご説明します。